

財政事情の公表について（公告）

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年条例第13号）及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例（昭和41年条例第42号）の規定に基づき、令和7年（2025年）4月1日から令和7年（2025年）9月30日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

令和7年（2025年）12月1日

柏崎市副市長 西 巻 康 之

令和7年度（2025年度）上半期（4月～9月）の財政事情

●各会計別予算の執行状況

区 分 会 計 名		予 算 の 状 況	収入の状況【A】	支出の状況【B】	差 引
		4月以降の補正額	4月以降の収入額	4月以降の支出額	【A】－【B】
		9月末現計予算額	(9月末収入済額)	(9月末支出済額)	
一 般 会 計		△8億3,315万円	230億1,963万円	192億7,789万円	37億4,174万円
		534億8,338万円			
特 別 会 計	国民健康保険事業 (事業勘定)	1,304万円	30億1,897万円	29億3,516万円	8,381万円
		83億5,665万円			
	国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	△871万円	3,030万円	1億2,728万円	△9,698万円
		3億3,799万円			
	土地取得事業	0万円	549万円	1,980万円	△1,431万円
		3億1,894万円			
	墓 園 事 業	0万円	394万円	494万円	△101万円
		881万円			
	介 護 保 険	1億4,899万円	39億3,515万円	37億1,505万円	2億2,011万円
		91億1,244万円			
	後 期 高 齢 者 医 療	660万円	4億8,591万円	4億9,591万円	△1,000万円
		12億5,473万円			
計 産 業 団 地 事 業	0万円	10億 万円	10億 243万円	△243万円	
	13億 214万円				
合 計		△6億7,323万円	314億9,938万円	275億7,844万円	39億2,094万円
		741億7,508万円			

※端数整理の関係で、合計・差引の計算と合わない場合があります。

●一般会計の概要

当初予算501億円でスタートした令和7年度（2025年度）の一般会計は、9月までの補正予算で8億3,315万円を減額しましたので、令和6年度（2024年度）からの繰越事業費42億1,653万円を含めた9月末までの現計予算額は、534億8,338万円となりました。

令和7年（2025年）9月末までの実際の収入（収入済額）は230億1,963万円で、現計予算額に対する割合は43.0%になっています。一方、実際の支出（支出済額）は192億7,789万円で、現計予算額に対する割合（執行率）は36.0%となっています。

●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、154億7,757万円で、歳入全体の28.9%を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。令和7年（2025年）9月末までに市民の皆さんから納めていただいた市税の収入済額は89億5,028万円、収納率は57.8%となっています。

	1人当たり	1世帯当たり
現計予算額 (534億8,338万円)	711,196円	1,543,443円
市税負担額 (154億7,757万円)	205,813円	446,657円

(令和7年（2025年）9月末現在 人口：75,202人、世帯数：34,652世帯)

●財産の状況

主な市有財産の9月末現在の残高等は、次のとおりです。

	9月末の残高等	備 考	
		行政財産	普通財産
土 地	1, 9 6 8 万 1, 5 7 6 ㎡	1, 0 9 0 万 6, 4 3 4 ㎡	8 7 7 万 5, 1 4 2 ㎡
建 物	4 3 万 7, 5 3 9 ㎡	4 2 万 2, 7 5 3 ㎡	1 万 4, 7 8 5 ㎡
有 価 証 券	5, 4 6 3 万円		
出 資 金	3 億 4, 6 0 9 万円		
基 金	1 8 7 億 7, 6 0 7 万円	1 人 当 た り	1 世 帯 当 た り
		2 4 9, 6 7 5 円	5 4 1, 8 4 7 円

(令和7年(2025年)9月末現在 人口:75,202人、世帯数:34,652世帯)

※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。

※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。

●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における令和7年度(2025年度)上半期(4月から9月まで)の借入はありません。また、23億6,882万円(元金22億5,947万円、利子1億935万円)を市債の返済のために公債費として支出しました。

9月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会 計 名	9月末現在の借入残高	1 人 当 た り	1 世 帯 当 た り
一 般 会 計	4 1 5 億 3, 2 7 9 万円	5 5 2, 2 8 3	1, 1 9 8, 5 6 8 円

(令和7年(2025年)9月末現在 人口:75,202人、世帯数:34,652世帯)

●一時借入金状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。令和7年度(2025年度)上半期(4月から9月まで)における一時借入金ははありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること(これを「基金の繰替運用」といいます。)により資金不足を補っています。

●令和6年度(2024年度)決算の概要

令和6年度(2024年度)決算の概要については、広報かしわざき11月号をご覧ください。

令和7（2025）年度予算執行状況

（令和7（2025）年9月30日現在）

令和7（2025）年度予算の執行状況は、次のとおりです。
 なお、9月末までの補正及び令和6（2024）年度からの繰越を含めています。

◎ 水 道 事 業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科 目	予 算 額	執行済額	執行率	科 目	予 算 額	執行済額	執行率
給 水 収 益	23億8,481万円	12億1,629万円	51.0%	企 業 債	9億4,530万円	0万円	0.0%
補 助 金	1億4,699万円	7,336万円	49.9%	補 助 金	719万円	0万円	0.0%
そ の 他	6億7,548万円	3,002万円	4.4%	そ の 他	5億1,755万円	6,892万円	13.3%
計	32億 728万円	13億1,967万円	41.1%	計	14億7,004万円	6,892万円	4.7%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科 目	予 算 額	執行済額	執行率	科 目	予 算 額	執行済額	執行率
経 常 経 費	28億8,940万円	2億8,590万円	9.9%	建 設 改 良 費	21億6,935万円	4億2,167万円	19.4%
支 払 利 息	1億8,155万円	9,175万円	50.5%	企業債償還金	9億5,780万円	4億7,716万円	49.8%
そ の 他	1,821万円	480万円	26.4%	計	31億2,715万円	8億9,883万円	28.7%
計	30億8,916万円	3億8,245万円	12.4%				

◎ 下 水 道 事 業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科 目	予 算 額	執行済額	執行率	科 目	予 算 額	執行済額	執行率
下水道使用料	15億 108万円	7億6,789万円	51.2%	企 業 債	18億7,985万円	0万円	0.0%
雨 水 負 担 金	4億2,644万円	2億1,322万円	50.0%	補 助 金	10億4,890万円	1億1,822万円	11.3%
補 助 金	11億6,765万円	5億7,677万円	49.4%	そ の 他	2億5,576万円	489万円	1.9%
そ の 他	18億3,262万円	5,023万円	2.7%	計	31億8,451万円	1億2,311万円	3.9%
計	49億2,779万円	16億0,811万円	32.6%				

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科 目	予 算 額	執行済額	執行率	科 目	予 算 額	執行済額	執行率
経 常 経 費	46億6,699万円	4億2,159万円	9.0%	建 設 改 良 費	28億3,667万円	1億5,774万円	5.6%
支 払 利 息	2億7,838万円	1億3,409万円	48.2%	企業債償還金	22億9,256万円	10億9,951万円	48.0%
そ の 他	722万円	124万円	17.2%	計	51億2,923万円	12億5,725万円	24.5%
計	49億5,259万円	5億5,692万円	11.2%				

バランスシート

(令和7(2025)年9月30日現在)

水道・下水道事業の財政状態は、次のとおりです。

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	水 道	科 目	水 道
固 定 資 産	409億2,384万円	企業債(固定+流動)	144億8,252万円
現 金 ・ 預 金	19億7,537万円	引 当 金	6億 677万円
未 収 金	1億4,079万円	未 払 金	0万円
未収金貸倒引当金	-60万円	預 り 金	539万円
貯 蔵 品	1,979万円	そ の 他 流 動 負 債	1億1,184万円
前 払 金	1万円	長 期 前 受 金	262億8,582万円
そ の 他 流 動 資 産	4,145万円	長期前受金収益化累計額	△147億6,804万円
		資 本 金	150億 826万円
		資 本 剰 余 金	1億5,373万円
		利 益 剰 余 金	12億1,436万円
計	431億 65万円	計	431億 65万円

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	下 水 道	科 目	下 水 道
固 定 資 産	806億 166万円	企業債(固定+流動)	204億2,588万円
現 金 ・ 預 金	11億5,624万円	引 当 金	5億9,312万円
未 収 金	9,188万円	未 払 金	0万円
未収金貸倒引当金	△77万円	預 り 金	1,422万円
貯 蔵 品	0万円	そ の 他 流 動 負 債	6,986万円
前 払 金	0万円	長 期 前 受 金	809億4,797万円
そ の 他 流 動 資 産	3,000万円	長期前受金収益化累計額	△334億3,781万円
開 発 費	0万円	資 本 金	56億9,207万円
		資 本 剰 余 金	53億3,100万円
		利 益 剰 余 金	22億4,270万円
計	818億7,901万円	計	818億7,901万円

水道・下水道の有収水量

(4月～9月まで)

☆水道有収水量は、514万m³で前年度と比較して6.4万m³減(1.23%減)でした。

☆下水道有収水量は、402万m³で前年度と比較して5.4万m³減(1.32%減)でした。

公営企業の
業務状況

公営企業は、市町村が企業として経営する事業であり、経営の主な財源は、ご利用いただいている皆さんの使用料等によって運営しています。
当市では、水道事業、下水道事業が該当します。

令和6（2024）年度
決算概要

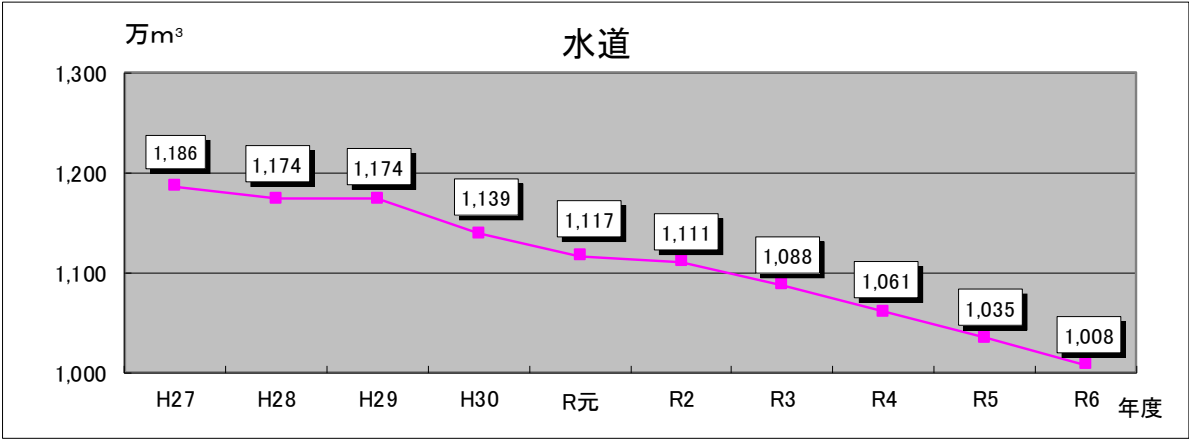
◎水道事業

- ・資産 432億5,757万円
- ・負債 277億4,752万円
- ・資本 155億1,005万円
- ・企業債残額
149億5,967万円
- ・給水人口 79,696人
- ・給水戸数 41,762戸
- ・年間有収水量
1,008万m³
- ・一日平均有収水量
27,611m³

収益的収入・支出（経常収支関係）			資本的収入・支出（建設投資関係）		
科 目		金 額	科 目		金 額
収 入	給 水 収 益	20億6,822万円	収 入	企 業 債	6億8,500万円
	補 助 金	1億6,094万円		補 助 金	301万円
	そ の 他	7億1,530万円		そ の 他	1億3,862万円
	計	29億4,446万円		計	8億2,663万円
支 出	経 常 経 費	25億8,196万円	支 出	建 設 改 良 費	18億1,354万円
	支 払 利 息	1億8,229万円		企 業 債 償 還 金	9億4,053万円
	そ の 他	3,533万円		計	27億5,407万円
	計	27億9,958万円	資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、 損益勘定留保資金等で補填しました。		
当年度純損失		1億4,488万円			

有収水量の推移

過去10年間の水道有収水量は、次のとおりです。



◎下水道事業

- ・資産 828億6,733万円
- ・負債 706億 968万円
- ・資本 122億5,765万円
- ・企業債残額
215億2,539万円
- ・水洗化人口 68,533人
- ・水洗化世帯数 31,239戸
- ・年間有収水量
795万 m^3
- ・一日平均有収水量
21,794 m^3

収益的収入・支出（経常収支関係）

	科 目	金 額
収 入	下水道使用料	13億7,990万円
	雨水負担金	4億1,515万円
	補助金	12億6,882万円
	その他	17億 231万円
	計	47億6,618万円
支 出	経常経費	42億8,292万円
	支払利息	2億7,318万円
	その他	246万円
	計	45億5,856万円
	当年度純利益	2億 762万円

資本的収入・支出（建設投資関係）

	科 目	金 額
収 入	企業債	17億4,980万円
	補助金	9億4,216万円
	その他	7,097万円
	計	27億6,293万円
支 出	建設改良費	19億2,134万円
	企業債償還金	26億2,217万円
	計	45億4,351万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

有収水量の推移

過去10年間の下水道の有収水量は、次のとおりです。

